

第1四半期トピックス

■(株)ユニ・トランドが受賞！

IoT型移動体向けソリューションを提供する子会社(株)ユニ・トランドのサービスが一般社団法人情報サービス産業協会から「JISA Awards 2017 特別賞」、特定非営利活動法人ITS Japanから「地域ITS活動優秀事例賞」を受賞しました。これらの賞は、独創性が高く、国際的に通用するシステムや多様な地域の実情に即した価値創造につながるサービスの提供者に贈られるものです。

地域活性化を目的としたバス路線サービスは、将来的にはバスが交通の要となっているアジアなどの国への展開も期待されます。

■株主総会、株主懇談会のご報告

当社は、平成29年6月15日、第35期定時株主総会を開催しました。今年もお連れ様1名を株主懇談会にご招待する取り組みを継続し、株主様303名、お連れ様35名の方にご出席いただきました。総会では、業績や事業の状況のほか、人材育成や女性活躍等について多くのご質問をいただきました。

総会終了後の株主懇談会では、ご参加の皆さまに当社事業についてご理解を深めていただくよう、デモンストレーションブースを設置しました。

なお、総会にご来場いただいた株主様には、「熊本城復興祈念カレーセット」をご用意しました。本品は、熊本地震から1年を経て、震災復興への取り組みをささやかでも応援させていただきたい、との思いから選んだものです。



当社が運営するコミュニティ紹介

前回は当社が事務局を務める2つのコミュニティの概要について、ご紹介しました。今回は、日本最大規模のシステム管理者ネットワーク「システム管理者の会」が開催する一大イベント(7月13日開催)をご紹介します。

チャレンジするシステム管理者！過去最多590名が参加！

当会の活動開始から今年で11回目の開催となったシステム管理者感謝の日イベントのテーマは「チャレンジするシステム管理者～AI、ロボット、そしてエンジニア魂～」です。

基調講演ではITシステム運用現場におけるAIとの向き合い方や活用法、ロボットを“新しい労働力”として捉え導入するためのポイント等に関する講演が行われました。また、日本企業の99%を占める中堅中小企業で深刻となっているIT人材不足について、企業のIT専任担当者が一人しかいない「ひとり情シス」をテーマとした講演も参加者からの共感が大きなものとなりました。

当会では、エンジニア魂をもつ方々が生き生きと働き、会社や社会に貢献できる裾野の広い活動の場と、将来、システム管理者を目指す若者が憧れるようなポジションやキャリア形成の道標づくりを支援してまいります。



IRカレンダー(予定)

11月7日(火):平成30年3月期第2四半期決算発表
12月11日(月):中間配当金お支払い開始(予定)

会社概要 (平成29年6月30日現在)

商号	株式会社ユニリタ
設立	昭和57年5月
上場	東京証券取引所 JASDAQ(証券コード:3800)
資本金	13億3,000万円
所在地	〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
お問合せ	広報IR室 TEL:03-5463-6384 email:ir_info@unirita.co.jp

株式会社ユニリタ
証券コード:3800

1Q

UNIRITA

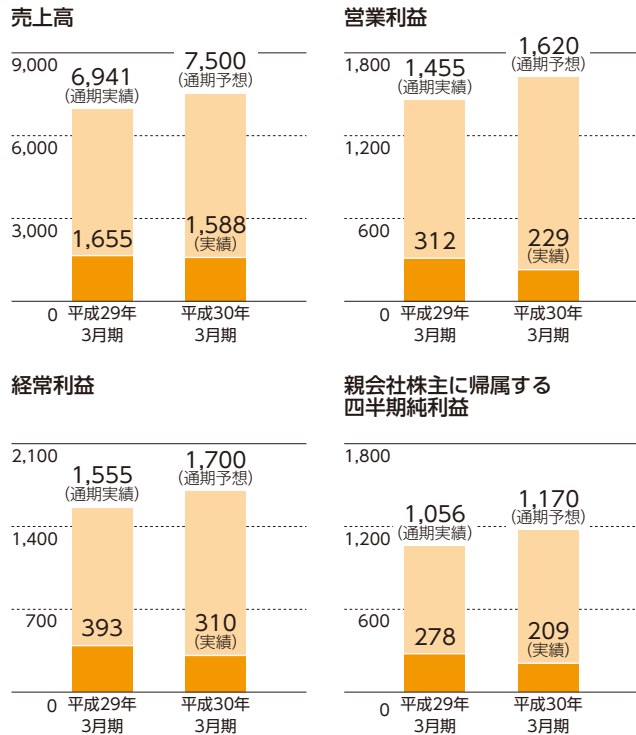
平成30年3月期 第1四半期

決算レポート

平成29年4月1日～平成29年6月30日

- 株主の皆さまへ
- 第1四半期トピックス

第1四半期業績ハイライト (単位：百万円)



株主の皆さまへ



代表取締役
社長執行役員 北野 裕行

株主の皆さまにおかれましては、平素よりご高配を賜り、誠にありがとうございます。先般8月3日に発表いたしました、平成30年3月期第1四半期決算の概要をご報告申し上げます。

「UNIRITA Smart Formation Service」提供の体制作り

今期、当社グループは、お客様ビジネスの新たな創出と競争力強化をサポートするために、お客様の専門性とデジタルテクノロジーをつなぐ「UNIRITA Smart Formation Service」を提供できる事業体制作りを推進します。このサービスは、お客様の持つ「専門性」と当社グループの持つ「データ活用・情報活用、ソフトウェア開発・システム運用の専門性」にデジタルテクノロジーを掛け合わせるにより、お客様ビジネスのデジタル変革を「スタート&クイックウィン」のアプローチでサポートするものです。

今期の方針と当四半期の主な活動状況は次の通りです。

「お客様基盤を拡大するための販売力の統合と強化」

▶ 営業機能と技術部門のカスタマーサービス機能を統合したフロント組織として「ITソリューション営業第一本部」を新設しソリューション提案力を強化。

「アライアンスによるソリューション提供力の強化」

▶ 業種業界に強みを持つパートナー企業（販売代理店）との協業によるソリューション開発（協業モデル）の推進。新たに2社とパートナー契約を締結。
▶ クラウドマーケットへの対応力の強化のためにクラウド型データセンター事業者である(株)アイネットと5月に資本業務提携を実施。

「新たな価値を創造する製品・サービスの開発と提供」

▶ 「UNIRITA Smart Formation Service」を推進するデジタルサービス本部を新設し40名体制（技術者の約25%を配置）で活動を開始。
▶ 「お客様の事業の専門性」と「ユニリタグループのIT」を掛け合わせ、お客様事業のデジタル化を支援する目的で立ち上げた子会

社、(株)ユニ・トレンドが「JISA Awards 2017 特別賞」「ITS Japan 地域ITS活動優秀事例賞」を受賞。

当四半期の業績につきましては、売上高は15億88百万円となり、前年同四半期と比べて、4.1%減となりました。営業利益は2億29百万円（前年同四半期比26.7%減）、経常利益は3億10百万円（同21.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9百万円（同24.8%減）となりました。

「スピード感をもって施策を推進」

当第2四半期以降の取り組みとしては、①直販型のお客様に対するアカウントプランによる課題解決型アプローチの強化、②(株)アイネットが持つPaaS基盤への当社製品の搭載と拡販、③業種業界に強みを持つパートナーとの協業モデル提案活動の強化ならびに「マイグレーション（システムの引越）」と「e-文書法」をテーマに絞り込んだアライアンス強化、④お客様業務部門（事業部IT）向けに業務ソリューションのラインナップ強化、⑤DX（デジタル変革）フレームワークの構築と案件の開拓、等これらの施策をスピード感をもって進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第1四半期の主なプレスリリース

（株）ゴールデンマジックとビジネスパートナー契約締結

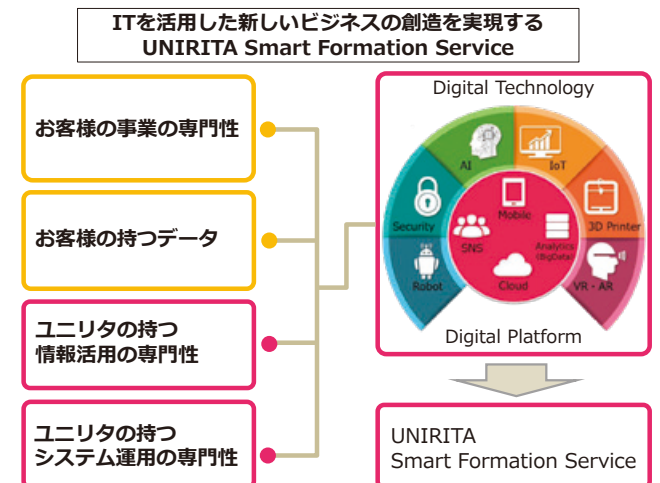
同社と共同企画した動画とSNSを組み合わせ、人材育成や能力開発をサポートするシステムを飲食業界にとどまらず幅広い業界へと拡販を図るためにビジネスパートナー契約を締結。

（株）アイネットと資本業務提携

今後拡大が見込まれるクラウドサービスへの対応力強化のためにクラウド型データセンター事業者との協業推進として、(株)アイネットと資本業務提携。

情報技術開発(株)とビジネスパートナー契約締結

マイグレーション（システムの引越）の専任チームを持つ情報技術開発(株)とマイグレーションビジネスの拡充を図るためにビジネスパートナー契約を締結。



UNIRITA Smart Formation Serviceはお客様の持つ専門性とユニリタの持つ専門性を合わせ、デジタルプラットフォームやテクノロジーを活用し生まれるサービスです。